



憲法9条いかす 平和外交で 戦争の心配ない東アジアへ

ロシアはウクライナ侵略をやめよ！ 国連憲章まもれ 核兵器の使用は絶対やめよ！

ウクライナに侵略したロシア軍は、住宅、学校、病院なども爆撃し、子どもをはじめ多くの市民が命を落としています。国連憲章に違反する無差別攻撃は、絶対に許されません。世界中で、日本中で「国連憲章守れ」「ロシア軍は即時撤退を」の声を大きく広げ、ロシアを包囲することが、戦争を止める力になります。

プーチン大統領が、核兵器の先制使用を公言しているもとで、被爆国日本こそ核兵器禁止条約に参加し、核兵器をなくす先頭に立つべきです。また、憲法9条を持つ国として、話し合いで解決する外交努力を強めることが重要だと考えます。

やさしく強い経済へ転換を

<日本共産党を伸ばしてください>

日本共産党の政策

消費税5%への緊急減税、
インボイス制度の導入中止を

気候危機打開、原発ゼロ、
国産再生エネルギーの大普及

大企業の内部留保に課税し、その財源
で最低賃金引き上げを支援する

男女賃金格差解消など、
ジェンダー平等を推進する

年金引き下げをストップし、
学費の半減、学校給食費ゼロをめざす

日本共産党は、市民と野党の共闘発展に全力を
あげるとともに、憲法9条を守り、戦争のない
平和な社会の実現に全力をあげます。



一宮市政ウォッチ

中核市

住みやすい、魅力的な街づくりをめざして

何が変わったか

児童クラブの利用料が月額
3500円が7000円になり、
夏休みはさらに2000円ア
ップする。とっても困る

ばた
めり
息

「働く婦人の家」の
閉鎖は困りました

銭湯の入浴助成券は
9月末でおしまい！

尾張地方唯一の
スケート場がついに
閉鎖になった

「尾西児童図書館」
なくしたのはひどい

11月末、生涯学習バス
が廃止になります

障がい者施設の施設整備の
補助金が減額はこまる

福祉タクシー利用券が85歳
以上になって助かります

自転車ヘルメットの購入に補助金
があるのでうれしいです

も
と
暮
ら
し
を
支
援
し
て
ほ
し
い

安全・安心に暮らせる一宮市を！

保育 3階屋上駐車場の保育園を認可？！

競輪場跡地の商業施設 3 階屋上駐車場一角の保育園が、4 月 1 日開園しました。6 カ月児～2 歳児の定員 60 名の保育園で、緊急避難のときは大丈夫なのか？ 園外保育でいく平島公園への行き来の交通安全は？ 駐車場の一角で行われる保育に不安や心配の指摘がある中、認可されました。今後、一宮市は安心・安全な保育へ指導監督をしっかりとこなしてほしいです。



給食 学校給食費の補助・無償化を！



相次ぐ物価の値上がりにより、学校給食費等の保護者負担の軽減へ、国は「総合緊急対策」として「臨時交付金」の活用を自治体に要請しています。津島市は 9 月から来年 3 月まで給食費の無償化を決め、豊明市は 40 円補助します。一宮市は給食費の値上げはしませんが、交付金の活用で、補助・無償化をおこない、中核市にふさわしいステップアップが必要です。

高校 県立高校の統廃合ではなく 少人数学級に！

2021 年 11 月愛知県は、尾西高校、稲沢高校、稲沢東高校を 2023 年度に統合する（県立高校再編構想案）と発表しました。稲沢高校の校地に農業科と普通科の生徒が相互に学ぶことができる新校を開校する計画です。



将来の生徒数の減少に対応するものですが、生徒の減少で、高校を減らすのではなく、少人数学級を行い一人一人が成長できる対話型教育へ切り替えるよい機会です。

行政 自治体のデジタル化 (国の一括管理) 個人情報を守れるの？

住民基本台帳、住民税、国民健康保険、障がい者福祉、介護保険、生活保護など住民の個人情報は、各自治体の個人情報保護条例で保護され、独自のシステムで管理しています。

政府は 2021 年成立の「地方公共団体情報システム標準化法」の施行にともない 2025 年までに、国の定めたシステムへの移行を義務化しました。全国一元化のため、管理方法の統一化・平準化で保護をゆるくすることになります。システムの運営は民間企業で、個人情報の漏洩のおそれがあります。国の一括管理は、深刻化しているサイバー攻撃に脆弱で、被害も甚大となりとても危険です。分散・分権的な個人情報保護システムに、個人情報を保護する意義があります。



千秋町の水田に巨大な物流倉庫 NO！ 水害や振動が心配、生活環境を守って！

「浅野羽根地域の生活環境を守る会」

私達は千秋町浅野羽根の静かな田園地帯で長年暮らしてきました。昨年秋に、団地の西側に 24 時間稼働の物流倉庫を建設予定と知ってから、「浅野羽根地域の生活環境を守る会」として市や会社に住民の声を届ける活動をしてきました。

3 月市議会にはひこさか和子市議とともに、建設反対署名 1150 筆と請願書を提出。5 月 8 日の住民集会では会社側の「住民からの反対が多く、撤退も検討している」「私達も困っている」という声も報告され、5 月 11 日にはパレードをしながら陳情書を再度提出しました。

これだけ多くの住民の声を無視して、市は建設を許可して良いのでしょうか。水害や交通事故が起きてからでは遅いのです。騒音、振動、交通渋滞、不安は尽きません。私達には安心して暮らす権利があります。いのちを守るための活動として、皆で知恵を出し合って頑張っています。

※その後

5 月 20 日一宮市の審議会で「住民の声を聞いて進めてほしい」との意見が出たにもかかわらず、市は開発を許可。「浅野羽根地域住民の生活環境を守る会」は市に不服申し立てを予定。

市役所周辺でアピール



住民集会



物流倉庫建設計画
一宮市千秋町浅野羽根
面積 3.3 万㎡
倉庫 6 階建て
24 時間稼働



建設地の水田と隣接する住宅の浸水被害 (2004 年 7 月)

2022 年 6 月議会のお知らせ

6 月 2 日 (木) ~ 6 月 23 日 (木)

市政へのご意見・ご要望など、お気軽にお聞かせください。



日本共産党
一宮市市議会議員
ひこさか和子



日本共産党
一宮市民運動部長
わたなべさとし